

下川淵地区の人口と世帯数

令和5年7月末日現在()は前月比

人口	9,369人(+1)
男	4,582人(+1)
女	4,787人(±0)
世帯数	3,790世帯(-3)

令和5年9月1日 第526号

前橋市下川淵公民館



E-mail

館報 下川淵

〒379-2141 前橋市鶴光路町701

電話: 027-265-0651 FAX:027-265-5160 電子メール: d410213@city.maebashi.gunma.jp ホームページ <https://www.city.maebashi.gunma.jp/>

下川淵公民館自主学習グループ活動支援事業

スマホでキレイな写真を撮ろう！

せっかくなら、大事な思い出を素敵な形で残しませんか？

少しの工夫で、いつも持ち歩いているスマートフォンを活用して

家族旅行、風景、食事、グループ活動など、キレイに写真を撮影することができます。

◇日時

10月18日(水) 13:30~15:30

下川淵公民館 会議室

◇内容

- 1 写真の構図
- 2 スマホ撮影のコツ
- 3 撮った後の画像修正
- 4 写真データの保存やプリント

◇講師

おすぶアルバム 齋藤 千奈津 先生
(フォトグラファー、写真整理アドバイザー)

◇対象

下川淵公民館 自主グループ連協会員 先着8名
※グループ内でインスタグラム更新を担当している人を優先します

◇持ち物

筆記用具、自分のスマートフォン

◇申込

9月12日(火) 午前9時~ 下川淵公民館(265-0651) まで電話連絡でのみ受付



バランスボールエクササイズ&おしゃべりママサロン

まだ間に合う!

お母さんと子どもが一緒に参加できる、バランスボールエクササイズの講座です。

産後の不安定な骨盤に負担をかけずに体力・筋力づくりができます。楽しく体を動かしながらリフレッシュしましょう。

後半のサロンでは、同年代のお子さんを育てる保護者の方との交流をしながら、出産を経て変化した自身の体と心の環境に向き合います。

最終回は夫婦そろって改めて「これからの自分」について考える機会としましょう。

◇日時 【連続3回講座】 ①9月4日(月) ②9月11日(月) ③9月18日(月祝)

各回 10時00分から12時00分まで

◇会場 下川淵公民館 和室

◇対象 ①②生後2か月~8か月未満の子と母親 ③ 生後2か月~8か月未満の子と父母

※第3回は夫婦参加型の講座となります。

◇定員 親子8組 ◇講師 上州mamoto 峰岸 圭衣 先生

◇持ち物 動きやすい服装、飲み物

◇申込方法 下川淵公民館まで右記を連絡 ①氏名 ②住所 ③連絡先 ④講座初日時点のお子さんの月齢

2023下川淵地区オープンガーデン YouTube動画ができました



5月1日から31日まで実施した、2023下川淵地区オープンガーデンの様子が動画になりました。バラやパンジーなどの花がちょうど見ごろの時期に撮影した映像です。ご自宅でオープンガーデンの様子をお楽しみください。

下川淵地区地域づくり推進協議会
環境部会



動画はこちら→



下川淵歴史シリーズ 三七六

下川淵地区の戦後五十年 その③④
七 昭和三十年 (前回の続き)

(二) 下川淵小学校が完全給食開始(十一月)

①戦後のわが国の学校給食の状況
その後、昭和二十六年二月一日、文部・農林・厚生との三事務次官通達によって学童に対する保健衛生と栄養教育の一助とするために、従来の「補食給食」から漸次「完全給食」に切り替えられることになった。

(注) 完全給食

給食内容がパン又は米飯、ミルク及びおかずである給食。

(注) 補食給食

完全給食以外の給食で、給食内容がミルク及びおかず等である。

(注) ミルク給食

給食内容がミルクのみである給食。

更に昭和二十九年六月三日に学校給食法が制定された。これにより、この法律の一つである「食生活改善に対する認識」が次第に一般に周知され、学校給食が飛躍的に充実を遂げることになった。群馬県の昭和二十八年四月現在の学校給食の実施状況は次の通りであった。

小学校 完全給食	三七校 五五、〇一五人
小学校 補食給食	一三六校 九四、二五一人
中学校 補食給食	四二校 一九、七三八人
合計	二一五校 一六九、〇〇四人

②下川淵小学校の給食問題

下川淵小学校では、昭和二十六年頃から大多数の父兄が給食を希望し二十九年頃からPTA役員、区長(現在の自治会長)、団体長等による給食委員会を組織して学校給食の準備を進めていた。地元負担金三十万円、前橋市からの補助

市立図書館下川淵分館からのお知らせ

【9月の休館日】
4（月）、11（月）、19（火）、25（月）
※18（月・祝）は開館（10:00～17:00）、19（火）が休館です。

- ◇9月の特集 『長いタイトルの本』
- ◇「おすすめ絵本」 『おじいちゃんおばあちゃんのえほん』

区分	書名	著者名
新刊案内 一般書	これから学芸員をめざす人のために	杉本 竜
	20代が仕事で大切にしたいこと	飯塚 勇太
	世界のオカルト遺産調べてきました	松岡 信宏
	戦争とデータ	五十嵐 元道
	母の壁	前田 正子
	も～っと！恐竜・古生物ビフォーアフター	土屋 健
	地図とデータで見るリスクと危機の世界ハンドブック	リチャール・ラガニエ／編
	するりイベント酒	久住 昌之
	図解でまるごと大解剖！コンビニのしくみ	小野寺 崇
	ふたりの本多	早見 俊
	工作艦明石の孤独 1～4	林 譲治
	ジウX	誉田 哲也
亀甲獣骨	山本 一力	
児童書・絵本	デジタルの未来図鑑	岡嶋 裕史／監修
	キメツ学園！全集中ドリル 霞の呼吸編	吾峠 呼世晴／原作
	もうすぐ大人になる君が知っておくべき13歳からの民法	岡 信太郎
	恐竜島から脱出せよ！	小林 快次／監修
	ぎょうれつのできるアイスクリームかきごおりやさん	ふくざわ ゆみこ
	すごい！ミミックメーカー	竹内 薫／監修

第53回 下川淵地区市民運動会のお知らせ

今年は4年ぶりに下川淵地区市民運動会を下記のとおり開催することになりました。
詳細は、後日全戸配布される運動会プログラムをご覧ください。

記

◇日時 10月1日（日）【雨天中止】
選手入場 午前8時00分
競技開始 午前8時30分

◇会場 下川淵小学校 校庭

◇注意事項
原則、水分補給を除き会場内での飲食はできません。

金五十万円により給食施設を設置し、十一月二十一日から完全給食が開始された。
しかし、給食は十一月二十一日から予定通り実施されたものの、学校給食に反対する同小学校の一部父兄の児童六名が、二十一日の登校を拒否し、二十二日にも三名が登校を拒否した。反対の根拠として、「一か月二五〇円の給食費は農家として経済的に苦しく、また一部学校首脳者の態度は教育者として尊敬できない。」ことなどであった。
この事態に学校側は説得を続け、PTA役員を始め地区内の人達も、子どもだけは登校させるような働きかけを行った。その後、十二月一日になって前橋市教育委員会、教員組合、元村長、部落代表等が小学校に集まり対策を協議することになった。
〔参考文献・下川淵村誌『清水孝雄（亀里町寺家）』〕

障害者の人権について

「ノーマライゼーション」（障害のある人も地域の中で普通の暮らしができる社会）理念に基づき、障害の有無にかかわらず誰もがいきいきと暮らせるよう、さまざまな分野において整備が進められています。また、障害者の自立と社会、経済、文化活動等への参加を促進するための取組も進められています。

しかし、どんなに法整備やバリアフリー化が進んでも、社会に暮らす一人ひとりの「心のバリアー」を取り除かなければ、障害者に対する理解は広がりません。障害を人それぞれが持っている個性の一つとしてとらえることが重要で、障害を理由に差別されることがあってはなりません。誰もが安心して暮らせる社会に向け、一人ひとりが自分の問題として考えていくことが大切です。

前橋市教育委員会「人権啓発リーフレット」より

パブリックコメントを実施します

前橋市立図書館新本館基本構想・基本計画（案）について、下記のとおりパブリックコメント（意見募集）を実施します。

意見募集期間：令和5年8月23日（水）から9月12日（火）まで

資料公表方法：①市ホームページ及び図書館ホームページへ掲載します。

②施設での配布は、前橋市立図書館、前橋こども図書館、前橋市役所2階情報公開コーナー、前橋市総合教育プラザ、各支所、各市民サービスセンター、各コミュニティセンターで行います。

問い合わせ先：前橋市立図書館 新本館整備室

027-224-4311

前橋市職員自主研究グループ制作動画

身近な水難事故に備えて！

「ういてまで」「ライフジャケットの着方」動画を配信

多発している水辺の事故に遭ってしまうその前に対処法を学べる動画を、前橋市消防局の消防士たちが制作しました。

ぜひ知っておいて欲しい、そしてお子さんにも分かりやすい内容となっています。「万が一のとき、どうすればよいのか？」この機会にぜひご覧ください！

※ライフジャケットの有効性も紹介しています♪



◀「ういてまで」動画へ



◀「ライフジャケットの着方」動画へ